

# 運輸安全マネジメントレビュー議事録

実施日時	令和7年 9月 3日	参加メンバー	山崎・中村・小島
＜ 情 報 の 共 有 ＞			
«項目»		«内容»	
★従業員への安全方針の浸透・定着状況		おおむね浸透していると考えている。	
★安全重点施策の進捗・達成状況		すべて達成できていた。	
★情報伝達・コミュニケーションの確保状況 ※内部・外部のコミュニケーションは確保されているか		管理者側と運転者側の意識に乖離なく、コミュニケーションもしっかりとれていると考えている。 ドライバーへの聞き取りによると、顧客を始めとした外部との情報交換にも問題ないと思われる。	
★是正予防処置の実施状況 ※事故の再発防止策・ヒヤリハット対策はできているか		監査によって、アルコール検知器の不備が指摘されたが、改善されていることを確認した。 ヒヤリハット対策については、十分ではないが行われている。	
★安全管理体制の現状と見直しの必要性 ※組織は適切に機能しているか		管理体制に問題はなかった。 組織は適切に機能していると考えます。	
★内部監査の結果		不適切な部分が散見されたが、すべて解決されている。	
★現場からの改善提案 ※ボトムアップで改善を進める気概があるか		現場からの改善提案はない。 今後は、改善提案が出るような社内環境を整備していきたい。	
★昨年度のマネジメントレビューへの対応状況 ※昨年の指示事項には対応できたか		昨年度の指示事項はすべて優先事項として解決した。	

★外部からの安全に関する要望・苦情	特になかった。
★巡回指導・保安監査の結果	大きな問題はなかった。
＜ 改善と提案 ＞	
★安全目標・施策について	特になかった。
★サービスの改善	特になかった。
★投資について	タイヤのサブスクリプションを開始した。コスト面の改善を注視していきたい。
d)その他	特になかった。
＜経営者による指示事項＞	事故を起こさないことが、最も確かな顧客へのサービスであることを再認識して、日々業務にあたってください。